

県立医大看護学部で研修

電 設 新 聞

発行所
社団法人 福島県電設業協会
発行人 松崎 勉
郵便番号 960
福島市松浪町9-6
(福島県電協会館)
電話 (024)533-6226
編集印刷部 福島タイムズ社
福島市御山字井戸上64-5

TOSHIBA
明るく、スリムで、長寿命。
東芝薄型照明器具
ネオスリムV
東芝ライテック株式会社
郡山営業所 TEL.(0249)22-5511

新材料と工法に注目

本部・支部技術委員が参加

当協会は十一月二十六日、福島市光ヶ丘に建設中の県立医科大学看護学部建設現場で今年度の現場研修会を開催、松崎勉会長、佐藤春雄・三瓶良孝両副会長をはじめ、本部、支部の技術委員ら約五十人が参加した。現場研修会は、当協会の技術力向上のための事業で、毎年県内に建設されている施設を対象に実施されている。今回は、春開学する看護学部専用棟で採用された新材料や工法を中心に研修を行った。



現場内で施工状況を研修する技術委員ら

高度な工程管理で推進

電協会館からバスで県立医科大学の敷地内の現場に到着した一行は、午後一時に現場事務所会議室に入った。驚定昭技術委員長が挨拶に始まり、まず松崎会長が挨拶に



飯土井主幹 松崎会長

立ち、「業界を取り巻く環境は厳しさを増しているが、私たちは技術集団であり、技術の向上なくして経営の安定はできない。きょうは、日本を代表する業者の皆さんの現場を拝見し、明日からの仕事に役立てください。また、参加された皆さんには、きょうの成果を各支部で説明してください」と述べた後、県土木部都市局営繕課の飯土井秀孝主幹が挨拶。「看護学部は全国でも比較的新しい学部であり、福祉の充実を願う県民の期待を集めている。施工においては省エネや省力化を踏まえて新工法の採用や新材料の導入が図られるなど様々な工夫が凝らされている。また工程を短縮するためにコンクリート打設のタイミングを検討するなど、高度な工程管理が行われており、ぜひ参考にしたい。事業計画と工事概要を説

大和電設工業から表彰

県建設雇用改善推進大会

建設雇用改善月間(十一月)の本県における中心行事である「第十三回県建設雇用改善推進大会」が十一月十九日、午後一時半から福島市のサンスカイつちゆで行われ、県内の建設関係者ら百八十人が出席した。大会では雇用改善功労者の表彰をはじめ、事例発表、記念講演が行われたほか、雇用改善推進の誓いを採択した。

はじめに主催者である(株)県建設業協会の黒根和夫会長が挨拶に立ち「私達は、建設生産物に担う基幹産業として地域発展に貢献しているが、最近では二工の高度化やコストの削減、さらに事業量そのものの縮減により取り巻く環境は大変厳しいものとなってきている。しかし厳しい中においても人材確保に連動する雇用改善を進めなければならぬ。今後とも社会に対する役割を



建退協県支部長表彰を受けた松崎氏

このあと事例発表が行われ、佐藤工業(福島市)の山崎誠一郎総務課長が、平成八年度から取り組んでいる雇用近代化モデル事業(第四種助成金)の取り組みを紹介し、続いて愛知県立芸術大学非常勤講師でまちづくりコンサルタントの松村みち子氏が「建設業の未来に向けて」と題して記念講演を行った。大会では、最後に第五次建設雇用改善計画に基づき「迅速で活力ある職場づくり、建設生産を担う人づくりに努める」の週四時間労働制の実施をはじめ労働環境・福祉安全衛生対策の質的向上に努める③地域社会の一員として積極的に社会に貢献すると同時に、建設業の使命・役割の増進に努めることを内容とする雇用改善推進の誓いを朗読し、これを満場一致で採択した。

引き続き設計・監理を担当している(株)教育施設研究所、建築担当の鹿島・佐藤特定建設共同企業体、空調調和設備担当の一工・一温・倉島特定建設共同企業体、電気設備工事共同企業体、電気設備工事共同企業体、吉田電

工特定建設工事共同企業体、火報その他設備担当の北藤電設・二階堂電気特定建設工事共同企業体の所長らが紹介され、電気設備J-Vの高岡市男所長から電気設備工事概要の説明を受けた。

この後、二班に分かれ来年二月の完成に向けて急ピッチで工事が進められている現場内に入り六階から地下の電気室・機械室までを見学、電気設備を中心とした現場担当者から詳しい説明を受けた。その後現場事務所各JV代表との質疑応答が行われ、工事の進

延床面積は、高層棟(SR)も退職金共済に関する功績で建設業退職金共済組合福島県支部長表彰を受賞した。そして、来賓として出席した県の河上聡郎商工労働部長と雇用促進事業団の岩佐壽夫建設建設部長が、「構造改善や福祉増進、雇用環境の改善施策を積極的に推進し若年従事者の確保・育成を図るとともに社会一般の理解を得られるようPRを進めていただきたい」と祝辞を述べた。

建物、建設地の形状を踏まえ一般講義室、実習室及び研究室等を集約する高層棟と大会議室を基礎とする扇形の低層棟の二棟からなっており、機能的に教育施設の整備を重視するとともに看護職との連携や地域開放を前提とした整備・配置等に配慮するなどの特徴がある。

建設地は、建設地の形状を踏まえ一般講義室、実習室及び研究室等を集約する高層棟と大会議室を基礎とする扇形の低層棟の二棟からなっており、機能的に教育施設の整備を重視するとともに看護職との連携や地域開放を前提とした整備・配置等に配慮するなどの特徴がある。

看護学部専用棟の意匠は、既存の医科大学施設の設計思想を重視し、全体との調和を基調とした上で、看護学部としての象徴性を持つものとしており、ゾーニングにあたっては、機能的で快適な教育環境を形成するため、全体を講義ゾーン、実習ゾーンおよび研究ゾーンに分けた上で、各ゾーンが有機的かつ明確なものとなるよう配置されている。

C・塔屋RCⅡ地下一階、地上六階、塔屋二階)が一、七二・七九m、低層棟(RCⅢ地上三階)が一、一四五・三八m。他に渡り廊下(SⅡ三〇七・五五)がある。電気設備工事には、高圧引込設備、受変電設備、幹線動力設備、電灯コンセント設備、自家発電設備、蓄電池設備、避雷設備、駐車場外灯設備が含まれる。

掛状況などについて確認した。県立医大看護学部は、医療の高度化・専門化、看護領域の拡大が進む中、質の高い看護の提供が求められることから、あらゆる分野において質の高い看護を実践・推進することができる看護専門職を育成するため設けられるもので、施設は看護学部専用棟として昨年度から建設が進められていた。総事業費は六十六億円。

National 松下電工

盤革命。

ニュートラルスイッチは JIS協約形の 1Pブレーカと一体化。

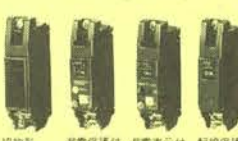
これにより大幅な省施工を実現。

- VVFケーブルの脱着がわずかで済み結線時間を約25%も短縮(当社比)。
- ケーブル断材が約1/2に減少(当社比)。掃除がらくで、資源のムダ使いも低減。
- 結線時に面倒なフレカとニュートラルスイッチの番合わせがまったく不要。
- 保守点検時の回路確認もスピーディ。

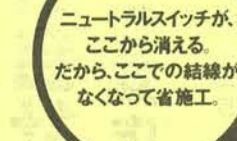
⑤ ニュートラルスイッチをベアからいす小型・軽量化も達成。タテ寸法で最大300mmコンパクトに100A、40回路の場合。

さらに漏電保護付・漏電表示付は1Pサイズに100V。

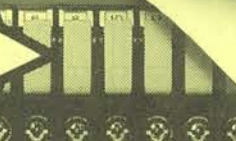
- 一回路数でボックスを大幅に小型化。
- 1P配線保護用を漏電保護付に変更するときは、配線保護用を外しそのまま取り付けるだけで作業が完了します。




ニュートラルスイッチ



漏電保護付



漏電表示付



配線保護用

ニュートラルスイッチが、ここから消える。だから、ここでの結線がなくなって省施工。

省施工新標準

NSIフレカ 漏電

アロー盤

●商品のお問い合わせ・カタログのご請求は、
〒963 福島県郡山市朝日2-5-15 松下電工・福島営業所
TEL.(0249)39-7731 FAX.(0249)39-4777

国際交流フォーラムを開催

「水の恵み」がテーマ

(社)県空調衛生工事業協会(矯正光会長)と本協会は十月二十五日、福島市の家族旅行村吾妻高原スカイランドで第五回国際交流フォーラムを開催した。この催しは、急速な国際化が進展する中において、県内在住の外国人有識者や留学生との交流を図ることを目的としているもので、県内在住の外国人(七カ国)、両団体の会員や国際交流に関心のある市民有志ら約九十人が参加し、フレンドリートークやゲーム、バーベキューパーティー等を行った。

トークやアトラクション

今回は、環境保全等への関心の高まっていることから「水を残す」という意識の高揚を図る「水の恵み」をテーマとし、気調和などを提供する仕事に取組んでおり、環境破壊が地球規模で進む問題にも、貢献できる体制づくりに努めている。本県は豊かな緑に恵まれ、さらに日本人出席者と外国人出席者の交流を深めるため、グループ対抗のゲーム(バスケットボール、パターゴルフ)を楽しみ、バーベキューパーティーを開いた。



第一部・フレンドリートークのパネル



午前十時に開会したフォーラムでは、はじめに主催者を代表して空調衛生工事業協会の矯正光会長が、フォーラムの趣旨説明を行うと共に「私を残す」という意識の高揚を図るためには、日常生活に欠くことのできない電気や水回り、空気に呼びかけた。

続いて野地一司氏(空調衛生工事業協会広報委員長)をコーディネーターに、スリランカ・ヘラット氏(スリランカ出身・県立立川大学コンピュータソフトウェア学助教授)、エレン・パージェスさん(ニュージールランド出身・県国際交流員)、本間隆氏(一級建築士)、叶多清造氏(建築設備の専門家)それに會川文夫氏(当協会広報委員)がパネラーとなってフレンドリートークが行われた。パネラーの紹介に続いて、協会側から福島県内の水事情について名水の解説とともに都市化の進展に伴う水質の悪化が指摘される一方で、ニュー



三瓶副会長



松崎会長

ジールランドとスリランカの水事情が説明された。また、それぞれの国の豊かな水環境やそれを保全するために行われている住民のボランティアや環境保全へ向けた活動が紹介され、市民レベルの取り組みについて理解を深めた。

本間氏からは、建築設備に於ける節水、水質保全の方策、事例も紹介され、設備業界として今後取り組むべき方向も示された。

フレンドリートークに引き続き、当協会の松崎勉会長の挨拶で、参加者は舌鼓をうちながら交流を深めた。



チーム対抗のバスケットボール

3現場で研修を行う

●本協会福島支部●

各社の主任技術者ら27人が参加

当協会福島支部(大槻賢彌支部長)は十一月二十七日、福島市発注の三現場で現場研修会を実施した。この現場研修会は、今回で十九回目。各社の主任技術者ら二十七人が「毎年行われているこの研修



参加した。

午前十時に、福島市体育館に集合した参加者は、まずミーティングを行い、大室功理氏が「現在進行中であるクレードの高い現場を見て技術研鑽に努めたい」とあいさつした。このあとバスで、研修先に向かい、福島市では初の耐震改修工事が行われている森合小学校をはじめ野田町住宅一号棟、同市の目玉事業である保健福祉センターで、市の担当者及び建築、電気の現場担当者から施工状況や安全管理などについて説明を受けた。

一行は、午後四時に福島市体育館にもどり、大槻支部長の挨拶に続いて福島市建設部の建築課の丹治勝彦主任技査兼設備係長の講評を受けた。

社会のニーズに応え 省エネに貢献する... **Aichi**

各種トランスの **愛知電機**
高圧スイッチの **大垣電機**

(発売元)
愛知電機商事(株) 仙台営業所
仙台市青葉区宮町1丁目1-20
TEL 022-221-5576

三菱照明器具・換気扇

株式会社 **三菱電機ライフテック東北**

福島支店 TEL(024)534-7121
郡山支店 TEL(0249)59-6060
いわき支店 TEL(0246)26-0211
会津支店 TEL(0242)27-4425
原町営業所 TEL(0244)22-8821

〒971 福島県いわき市小名浜住吉字飯塚四四一

TEL(0246)581-5811
FAX(0246)581-5688

ディーゼル発電機 ガスタービン
コージェネレーションシステム

東北ヤンマー株式会社
いわき支店



地域産業の振興と明るく豊かな社会づくりを目指しています。

電気設備機器と住宅設備機器のコーディネーター
岡田電気産業株式会社

本社 福島県いわき市平谷川瀬字明治町27(〒970)
TEL(0246)25-6111 FAX25-6101

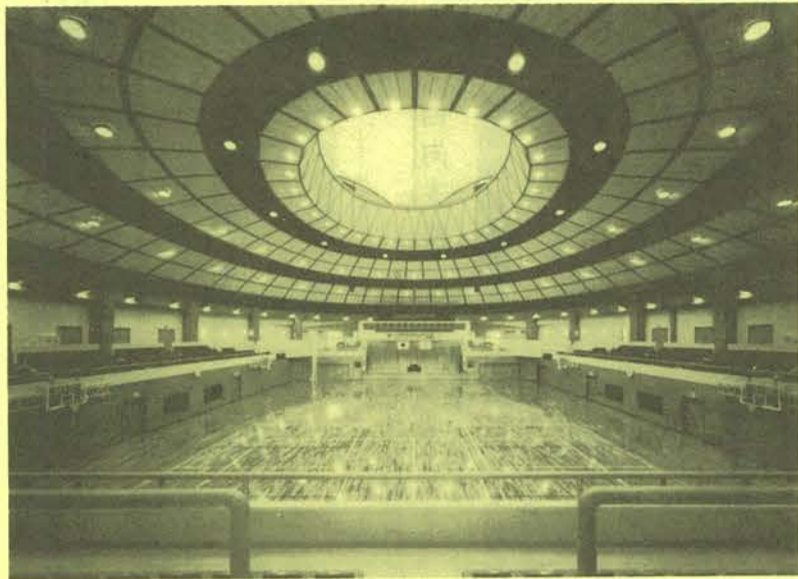
営業所

白河	TEL(0248)27-3385(代)
須賀川	TEL(0248)72-7136(代)
賀茂郡	TEL(0249)23-3298(代)
山北	TEL(0249)39-3081(代)
津町	TEL(0242)28-2155(代)
馬場	TEL(0244)22-5105(代)
東馬場	TEL(0244)35-1234(代)
福島	TEL(024)546-3700(代)
福島	TEL(024)553-1181(代)
いわき	TEL(0246)28-6111(代)
勿来	TEL(0246)62-3122(代)

茨城県内・千葉県内・埼玉県内・新潟県内 20ヶ所
住設建材営業所 福島県内 5ヶ所

小野町町民体育館のVE

東新電気工事(株)工事部長 先崎隆雄氏



町民体育館のメインアリーナ

第12回 工事施工体験発表会から

照明設備などを改善



先崎氏

はじめに
小野町町民体育館の建設地は、小野総合運動公園内の南側に位置し、既存のB&G海洋センターにドッキングする形で建設されました。現在、供用開始されている施設として

ては、野球場、テニスコート、多目的グラウンド、ゲートボール場(屋内・屋外)、海洋センター(プール、体育館)等があります。

完成した町民体育館は、タマゴ型(球体)をしたユニークなスタイルの建物で、内部には、周約二百メートルのランニングコースが整備され、既存の海洋センターアリーナをサブアリーナとして利用することができるとしています。

【小野町町民体育館建設】
▽発注者 小野町長
▽施工地 小野町大字小野新町字美売八六
▽設計監理 S D設計研究所
▽施工業者 八光建設(建組、フッ素樹脂鋼板、最上部)

【構造・規模】
鉄筋コンクリート造二階建て、屋根は鉄骨造立体トラス

【電気設備】(株)大和田工務店(機械設備)

【照明設備】(株)東新電気工業(電気設備)

【用途】
一階はアリーナ(一、七五七㎡)、ホール、ロビー、ミーティングルーム、事務室、医務室、幼児体育室、役員室、放送室、男女シャワー室、更衣室

二階は固定客席(七百十八席)、ランニングコース(一周二百メートル・クッションフロア)

設計照度を見直し

VEテーマの選定
VEの対象として照明設備と放送設備の改善を選定しました。

照明設備のうちアリーナ照明設備については、設計照度の見直し(平均値、均斉度)を

施工・経済の両面 結果的に大きな成果

照明設備の改善VE
【アリーナ照明設備】
◎提案理由及び条件
①安定器及び器具点検用キヤットワークが設置されていないため安定器収納盤取付スペース及び取付後の点検スペース確保が困難。
②原設計で安定器二次側照明器具までの配線が半分抜けられている。
③中央部のみ混光照明となっており、演色性に問題が起きる可能性がある。
これらのことから、安定器



外形はタマゴ型のユニークなスタイル

用と一般蛍光灯を変更しHf蛍光灯の採用をテーマとしました。

また、放送設備について演色性の検討、設計変更可能な有無、誘導灯設備については従来より高輝度誘導灯の採用、一般照明については白熱ランプを白熱LEDランプに変更し、ツイン蛍光灯の採用を提案し、アリーナにおける音響の改善に努めました。

支部だより

福島支部
第19回目の現場研修会を実施！
当支部主催の現場研修会が十一月十七日午前十時より実施されました。この研修会は福島市で当局から指導いただき、毎年一回開催されており今回で第十九回目となりました。

研修会には福島市より建設部参事兼建築課長坂井邦昭様をはじめ五人の出席をいただき、また支部会員と電気工事施工管理技士会より合わせて二十九人の研修者が参加致しました。

坂井課長様より現場研修の意義についてお話しいただいた後、バスに乗り①森合小学校大規模改修・耐震補強工事の市営住宅野田町団地I号棟②保健福祉センター建設工

【提案理由及び条件】
◎原設計におけるサブスピーカーの設置位置及び音響効果の検討
サブスピーカーの取付位置がアリーナ中央側面の壁埋め込み型となっており、取り付け高さはFL+三〇〇に設計されていた。メインスピーカーとの位置関係から、アリーナ全体の音圧レベルがアンバランスとなり、音響効果は良くないと判断され、そこでサブスピーカーもアリーナ天井面へ取り付けることとして検討しました。内容としてはサブスピーカーの変更と、サブスピーカー収納ボックス取止め。

完成後の検査結果より判断すると、インシャルコスト面では原設計よりアップしましたが、機能面では大幅な改善がなされ、体育館を使用する上で結果的には大きな成果が出たと思えます。

電気設備の総合メンテナンスは当協会に！

当協会は、自家用電気設備の保安管理業務のほか、変圧器、リレー等の試験や非常用予備発電装置の点検、省エネの調査分析など幅広く行っております。何なりとお気軽にご利用下さい。

財団法人 東北電気保安協会

福島事業本部	福島市南谷地 5-6	☎(024)557-2177
福島事業所	福島市南谷地 5-6	☎(024)557-2161
原町事業所	原町市高見町 2-106	☎(0244)22-3568
郡山事業所	郡山市富久山町久保田字田池 7-1	☎(0249)32-6054
白河事業所	白河市東三坂山 2-47	☎(0248)22-6066
いわき事業所	いわき市平字梅香町 8-6	☎(0246)23-8815
若松事業所	会津若松市北町大字上荒久田字村北 147	☎(0242)32-3350
須賀川事業所	須賀川市大字西川字後田 78-5	☎(0248)72-9120

高断熱・高气密住宅には、

「全電化住宅」が最適です。

キッチン=クッキングヒーター・安全、清潔、理想のキッチン
暖房=蓄熱式暖房・空気を汚さず24時間暖房
給湯=電気温水器・安全、静か、お湯がたっぷり

お問い合わせは、お近くの
東北電力へ

東北電力

電線・配線器具・照明器具・開閉器・配電機器
電線管及び付属品・電設資材一式卸

戸部電材株式会社

仙台市若林区土樋97 TEL(022)225-7511(代)

- 福島営業所/福島市瀬上町字桜町3丁目12-3 ☎(024)553-8551(代)
- 郡山営業所/郡山市大槻下町東52 ☎(0249)61-6667(代)
- いわき営業所/いわき市好間町下好間鬼越47-1 ☎(0246)36-5533(代)
- 原町営業所/原町市北原字本屋敷153 ☎(0244)23-6106(代)
- 相馬営業所/相馬市権木字北原104-1 ☎(0244)35-6350(代)

National/Panasonic

映像・音声システム機器の
プランニングのお問い合わせは...

東北松下システム(株)福島支店

〒963 郡山市図景二丁目1-11
TEL(0249)23-1710 FAX(0249)23-1704

TOGAMI ELECTRIC

波及事故防止のために、GR付開閉器の取り付けをお奨めします。

NEW スリムになりました
GR付PAS
KLT-M形

- 小形・軽量を実現！(容積比で1/2・重量比で2/3)
- 耐震性能の向上
- 蓄力機構の採用(完全ドックル蓄力機構の採用により「入」「切」操作が確実)
- 耐食性の向上

株式会社 戸上電機製作所
東北支店 仙台市青葉区中央1丁目2-3 第一ビル ☎022(264)2261 FAX022(261)2263

春と秋、夕暮れと夜。
1つのランプが2つの光色を持ちました。

ツインアーク

1つの外球バルブ内に水銀ランプと高圧ナトリウムランプの2つの発光管を収めた2光色発光型LEDランプ「ツインアーク」誕生。

EYE 岩崎電気株式会社

郡山営業所・☎(0249)61-2292 F A X 61-2265
いわき事務所・☎(0246)23-1386 F A X 22-3716

支部だより

郡山支部

ビックパレットふくしまオープンに向かつて

平成十年十月、郡山市にオープンする「ビックパレットふくしま」の今後の参考に、(財)郡山コンベンションビユーロー先進地視察団が、大高コンベンションビユーロー理事長(郡山商工会議所会頭)を団長として、台湾、香港、韓国を十一月十五日から十九日の予定で廻りました。台湾は世界貿易センター、香港は本年七月一日に返還式典が実施された香港コンベンション・エキシビジョンセンター、そして韓国の総合貿易センター等の施設で視察を行ってまいりました。

白河支部

時局講演会開く

さる十一月十七日にホテルサンルート白河において、時局講演会が開催されました。講師に(財)福島県建設技術センター理事長の江花亮氏を招いて「公共事業の行方を探る」と題して、歴史に見る建設需要の変遷、変わる企業構造、民営化は公共事業に導入可能かについて講演されました。

会津支部

高調波テーマに技術研修会開催

「ハイテク社会の新公害」として、近年、新聞報道をにぎわしている高調波の実態について、今回、当支部の技術委員会を取り上げ講習会を実施しました。

あまり聞き慣れなかった高調波が、我々の日常生活で使用している機器より発生していることが明らかになりました。特に、最近ではパワーエレクトロニクス技術の急速な進歩により、家電・OA機器から産業機器に至るまで、広く半導体応用機器(整流器、インバータ等)の普及が進み、こ

れらの機器から発生した高調波電流による障害が増大しているとのこと。

この高調波障害の大部分は、電力用コンデンサー設備で発生しており、コンデンサー及び直列リアクトルのパンク(絶縁破壊)・焼損事故が増えているそうです。歴史的に見るとこの問題が取り上げられるようになったのは、イギリスで同期発電機の巻線過熱防止の観点から一九五六年、イギリス電気庁技術報告(G5/1)が初めて、ほぼ十年を経過した時点で各調波ごとの高調波電流の制限地を定め、大型整流装置開閉の参考とされ、我が国にあっては一九九〇年にJISのC4902で許容限度が定められ、近く通産省で法令化するという

まです。

①電源系統を電圧歪みの少ない系統に変更する②コンデンサー、直列リアクトルを高調波電流耐量の大きなものとする③直列リアクトルの取り付け、直列リアクトルのリアクタンス変更により高調波電流の流入を低減する④高調波電流を検出し限度以上の流入時にはコンデンサーを開路する。

しかし①は、現実的に不可能な場合が多く、②はコスト高で不経済、また③はコンデンサーや直列リアクトルのリアクタンスの絶縁破壊や焼損を防げるものの、頻りに開路するようでは電力用コンデンサーの無効電力を補償する本来の目的を果たせなくなる等の問題があり、一般には④の直列リアクトルによる高調波電流流入量の低減が現実的で

いわき支部

期待集まる海洋学習施設が起工式

県、いわき市及び警備青年会議所、小名浜ロータリークラブ、小名浜ライオンズクラブ、関係諸団体など、官民が一体となって実現に向けた運動を推し進めてきた海洋文化・学習施設(仮称)が、十一月四日に起工式した。

小名浜港に水族館を建設しよつと期成同盟会を結成し、

実際に三十年もの長い間にわたる関係方面への働きかけを行った結果、ようやく建設の運びとなったものである。

新時代の海洋文化ミュージアム・県海洋文化・学習施設(仮称)は、小名浜港二号埠頭に立地、事業費百五十六億円と二年三カ月の工期をかけて整備が進められる。本館は鉄筋コンクリート・鉄骨鉄筋コンクリート・鉄骨造地上四階建。建築延べ面積は約一三、七四〇㎡の規模を誇り、展示水槽総容量は三、九九〇㎡(予備水槽四五〇㎡)を含む、そしてメイン水槽には小名浜沖の潮目を再現する「黒潮・親潮大水槽」が計画

されている。

電気工事は、岡野電気工業(株)を主に、地元の大和電設工業(株)、三浦電気工事(株)の三社JVで施工される。

完成は平成十二年一月三十一日、これにより既に完成していたいわき「ら・ら・ミュージアム」に続き、小名浜に新たな観光拠点を誕生することとなることから、地元では計り知れないほどの期待を寄せていました。

その中で、「現場代理人として、現場側からのコスト削減等の提案をどしどし出してほしい」等の意見も出され、県側とのタイアップの必要性について話し合いました。

技術研修会開く

さる十月二十二日、当支部

広く採用されています。

直列リアクトルのリアクタンスは通常六%のものが適用され広く普及していますが、第五調波による電圧歪みが大きくなっており、配電系列に直接挿入される小容量コンデンサーの場合、リアクタンス六%の直列リアクトルでは異常な過電流となり、トラブルが発生しています。このような場合、電力用コンデンサー回路の第五調波に対するインピーダンスを大きくすれば流入電流を低下させるため、直列リアクトルのリアクタンスを標準の六%より大きくして行われており、現在、その対策としては、リアクタンスが八%または一三%の直列リアクトルが用いられています。

協会の動き



- 【10月】
 - 1日・平成9年度福島県安全衛生大会(道又支部長)棚倉町文化センター
 - 2日・建設労働者の雇用管理セミナー(会津支部会員)県建設協会山口支部建設会館
 - 3日・第5回国際交流フォーラム打合(阿部)吾妻高原スカイランド
 - ・「明日の暮らしとエネルギー」講演会(阿部、佐藤)サンパレス福島
 - 4日・第17回福島県建設関係機関団体親善野球大会(会長、佐藤副会長、専務)県北浄化センター運動広場
 - 15日・雇用管理研修(相双支部会員)原町市文化センター
 - ・第5回国際交流フォーラム打合(阿部)郡山市管工事会館
 - 21日・第5回国際交流フォーラム打合(専務、吉田広報委員長、福永広報委員)電協会館
 - 22日・常警自動車道延伸並びに警備自動車道拡幅工事(電気設備)に係る地元業者活用について日本道路公団に要望(会長、佐藤副会長、専務)東京
 - 24日・第5回国際交流フォーラム会場設営(専務、吉田広報委員長、福永広報委員、阿部)吾妻高原スカイランド
 - 25日・第5回国際交流フォーラム 吾妻高原スカイランド
 - 28日・第5回技術委員会 電協会館
 - ・(財)福島県測量設計協会創立30周年記念式典・祝賀会(会長)福島グリーンパレス
 - 29日・(財)福島県建設技術センター創立20周年記念講演会(阿部、佐藤)福島県文化センター
- 【11月】
 - 4日・第45回福島県建設産業団体連合会事務局長会議(専務)建設センター
 - 5日・衆議院議員徳田良行君を励ます会(会長)東京プリンスホテル
 - 10日・現場研修会開催のため現場挨拶(専務、高橋技術委員)県立医大現場
 - 12日・福島県設備設計事務所協会平成9年度技術講習会(福島支部会員)福島県青少年会館
 - ワールドフレンドシップ21(郡山支部会員)ホテルはまつ
 - 19日・建設雇用改善会議(専務)サンスカイつちゆ
 - ・第13回福島県建設雇用改善推進大会(阿部、佐藤)サンスカイつちゆ
 - ・佐藤静雄自治政務次官就任祝賀会(会長、佐藤副会長)ホテル辰巳屋
 - ・福島県木造家屋建築工事安全対策委員会事務局長会議(専務)建設センター
 - 25日・第6回総務委員会 電協会館
 - 26日・第6回技術委員会 電協会館
 - ・現場研修会 県立医大看護学部現場
 - ・福島県建設業経営合理化講演会(福島支部会員)ウェディングエルティ
 - 29日・知事と語る会(会長)ホテル辰巳屋

高低圧配電盤・制御盤・監視盤・計装盤・分電盤

株式会社山形電機製作所
 福島営業所 所長 高橋 実
 福島市大森字宮ノ前54-5 〒960-11
 TEL(024)546-1321 FAX(024)546-1322
 支店・営業所/東京・仙台・札幌・山形・秋田・岩手・福島
 工場/山形・北海道千歳

配電盤専門メーカー

営業品目
 屋内外キュービクル・高低圧配電盤
 各種自動制御盤・各種分電盤

福陽電機製作所
 福島市天神町10番41号
 TEL024-534-1528 FAX024-533-8590

電気技術総合コンサルタント!!

自家用電気施設のごことは、お気軽に、ご相談下さい。

社団法人 **東北電気管理技術者協会**

福島県支部 いわき市勿来町開田和久2-1 ☎(0246)64-8694
 福島電気管理センター 福島市笹谷字桜水37-4 ☎(024)557-5877
 いわき電気管理センター いわき市平井字比良2-20 ☎(0246)21-5516
 若松電気管理センター 会津若松市居合町7-30 ☎(0242)22-4062
 原町電気管理センター 原町市牛輪字川原68 ☎(0244)22-2297
 郡山電気管理センター 郡山市津波町河内申久保55 ☎(0249)57-3080
 白河電気管理センター 西白河郡東村大字釜子字枇杷山68-3 ☎(0248)34-2268
 事業本部: 仙台市青葉区花京院三丁目1-11プレジール仙台ビル ☎(022)261-6015

株式会社 宮城電機

営業品目
 屋内外閉鎖型配電盤・高低圧配電盤・直流電源装置
 計装盤・空調・衛生中央監視盤・コントロールセンター
 各種自動制御盤・分電盤・端子盤

郡山営業所/〒963 郡山市緑町10番16号
 TEL(0249)4939-2813 FAX(0249)39-2814
 いわき営業所/〒970 いわき市平上荒川字安草48
 TEL(0246)28-1491 FAX(0246)28-3662
 本社・営業部/〒981 仙台市青葉区双葉ヶ丘一丁目45番8号
 TEL(022)234-3311 FAX(022)234-3315

配電盤 制御システムメーカー

FURUKAWA

古川電気工業株式会社
 郡山支店
 支店長 松田 貴充
 福島県郡山市若葉町11-23 ☎(0249)34-0859
 FAX(0249)34-0861

本社: 仙台市青葉区二日町6-12
 仙台工場: 仙台市宮城野区扇町2-1-10
 支店・営業所: 仙台・東京・横浜・川崎・盛岡・札幌

照明器具・配線器具・開閉器・換気扇・配電機器
 電線・電線管及び付属品・電設資材全般卸

地域と共に歩む

東北東芝電材株式会社

福島営業所 ☎(024)553-4165
 相馬営業所 ☎(0244)36-8901
 郡山営業所 ☎(0249)34-3065
 須賀川営業所 ☎(0248)72-7260